

編集・発行／四日市市ボランティアセンター 令和2年3月20日発行

活躍中のボランティアさんの声をお届け!!

ボイス



「“無理しない”が
笑顔で活動が続けられる秘訣」



わたなべ りょうき

今回は渡辺 房之さん

羽津地区まちづくり協議会の総務委員として「さろんde志氏我野」の開所に携わり、委員長として運営を支える。ほかにも交通安全協会の活動に従事するなど、さまざまな地域活動に参加している。

※「さろんde志氏我野」では、古民家を活用してカフェサロンや子育て支援、四日市市介護予防日常生活支援総合事業、子ども食堂、寺子屋などのさまざまな活動を行っている。

Q. ボランティア活動を始めたきっかけは何ですか？

退職してから人付き合いがなくなりました。このままでは引きこもりになってしまうと思い、自治会の紹介で交通安全協会の活動を始めました。その後、羽津地区まちづくり協議会の総務委員となり、当時計画だった地域の多世代交流の場「さろんde志氏我野」の開所に携わることになりました。平成28年9月、無事に開所することができ、委員長として運営のお手伝いをしています。

Q. 活動の中で大切にしていることは何ですか？

利用者に楽しんでもらうことはもちろんですが、ボランティア自身も楽しく活動することが大切だと思っています。そのために、①いつも笑顔でいること ②無理せず自分のできる範囲で活動すること ③人にも無理をさせないこと を心がけています。楽しく活動するためには“自主的な参加”がとても重要だと思っているので、参加する日は自分たちで決めてもらっています。

Q. 活動の魅力はどんなことですか？

利用者の笑顔が見られたり、変化を感じられることです。車椅子を利用されているご主人と奥さんの夫婦が、いつもサロンを楽しみに通ってくれていたのですが、通っているうちに口数が増え、大きな声でお話してくれるようになりました。ご主人は身体的にも元気になり、歩いてサロンに通えるまでになりました。奥さんもその変化をととても喜んでいて、今はボランティアとして花壇の水やりをしてくれています。そういう場面に立ち会えることは本当に嬉しいことです。

Q. 最後に一言！

とにかく1回でいいので参加してみしてほしいです。参加しないと何も始まりません。

助成金情報

みずほ教育福祉財団 第37回「老後を豊かにするボランティア活動資金助成事業」

趣 旨：高齢者を主な対象として活動するボランティアグループおよび地域共生社会の実現につながる活動を行っている高齢者中心のボランティアグループに対し、活動において継続的に使用する用具・機器類の取得資金を助成します。

必要要件：①グループメンバー：10人～50人程度

②グループ結成以来の活動実績：2年以上（令和2年3月末時点）

③本助成を過去3年以内（平成29年度以降）に受けていないこと。

④規約（会則）、活動報告書類および会計報告書類が整備されており、規約（会則）に定めるグループ名義の金融機関口座を保有していること。

※ただし、①法人格を有する団体（特定非営利活動法人）およびその内部機関 ②老人クラブおよびその内部機関

③自治会・町内会およびその内部機関は対象外。

助成対象：活動において継続的に使用する用具・機器の購入費用に限りです。

※ただし、①エアコン・テレビ・椅子・テーブル等、設備に類するもの ②運営経費（人件費、交通費、消耗品費） 研修経費（講師謝金、会場費） ③助成決定通知の到着前に購入された用具・機器は対象外。

助成金額：1グループにつき上限10万円（計110グループ程度を予定）

応募方法：都道府県・指定都市または市区町村社会福祉協議会の推薦を受け、送付先に直接郵送してください。

期 限 令和2年5月22日（金）必着

送付先 〒100-0011東京都千代田区内幸町1-1-5 公益財団法人みずほ教育福祉財団 福祉事業部

※応募にはボランティアセンターの推薦が必要です。





新型コロナウイルスの対応について

令和2年3月4日～31日のボランティアキャンペーンについて、3月31日までのすべてのプログラムを中止させていただきました。参加を予定されていた皆様、プログラム実施にあたりご協力いただいた皆さま、企画運営を支えてくださった運営委員の皆さまには大変ご迷惑をおかけしましたが、国内での感染拡大に伴いこのような判断となりましたことをご了承いただきますようお願い申し上げます。

なお、4月以降は状況を鑑みながら、事業を実施させていただく予定です。皆さまにお知らせしたい内容につきましては、ホームページやフェイスブックでも発信していきますのでぜひチェックしてくださいね！

ボランティア登録の更新について

ボランティア登録更新の時期となりました。四日市市総合会館の貸館（印刷室含む）の利用やボランティア活動保険の加入手続きの際に、ボランティア登録が必要です。平成31（令和元）年度の登録団体、個人ボランティアの方には、令和2年度の登録用紙を送付いたしました。**4月24日（金）**までに登録用紙の提出をお願いします。やむを得ず4月24日（金）以降に提出される場合は、必ずボランティアセンターにご連絡をお願いします！

新規登録を希望される場合は、ボランティアセンターにご相談ください！！

ボランティア活動保険の加入について

ボランティア活動中の事故によるケガや損害賠償責任について補償する『ボランティア活動保険』。今年度加入した方の補償期間は令和2年3月31日までです。令和2年度も継続して加入を希望する団体、個人ボランティアの方はお手続きをお願いします。加入受付は**3月23日（月）**から開始します。加入にはボランティア登録が必要です。

■令和2年度からの変更点：「基本プラン(350円)」と「天災・地震補償プラン(500円)」の2通りとなります。詳しくはボランティアセンターまでお問い合わせください。

☆託児のお手伝い

依頼団体：NPO法人四日市まんなかこどもステーション

日 時：令和2年4月30日（木）9:30～13:00※9:30現地集合

行 事 名：カフェまんなか

場 所：四日市まんなかこどもステーション

持 ち 物：動きやすい服装、飲み物

申込締切：4月27日（月）

ボランティア募集



早いもので今年度も終わりが近づいてきました。今年度もボラセン事業を進めるにあたっては、ボランティアの皆さん・関係機関の皆さん・企業の皆さんなどたくさんの方々にご協力いただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました（°▽°）

ボランティアセンターでは、ひとりでも多くの方にボランティア活動に楽しく参加してもらえるよう今後も取り組んでまいります！来年度もボラセン事業へのご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

ボランティアセンター職員一同

*その他のボランティア募集や助成金情報、イベント・講座情報はホームページにも掲載しています。

フェイスブックページも随時更新中！「いいね」を押してね！URL：<http://yokkaichi-shakyo.or.jp/home/02/> ⇒⇒⇒



「はじめてのボランティア説明会」のお知らせ

「ボランティアってよくわからない」という人も参加OK！一緒に自分に合った活動を見つけていきましょう！

日程：4月 7日（火）10:00～11:30 5月12日（火）19:00～20:30

4月14日（火）19:00～20:30 5月19日（火）10:00～11:30

4月25日（土）13:30～15:00 5月30日（土）13:30～15:00

※参加ご希望の方は事前にボランティアセンターまでご連絡ください。



*『ボランティアのたまご』に関する問い合わせ・申し込みは、ボランティアセンターまでお願いします。

*『ボランティアのたまご』を掲示していただける場所や、置かせていただける場所を募集しています。

心当たりの場所がございましたらご紹介ください。

ボランティア活動をはじめてみたい人、ぜひボランティアセンターまでお問い合わせください！

四日市市ボランティアセンター 住所 〒510-0085 四日市市諏訪町2-2(四日市市総合会館2階)

TEL 059-354-8144 FAX 059-354-6486 E-mail y-vc@m3.cty-net.ne.jp

